

令和4年度「電波の日」 関東総合通信局長表彰

2022年6月1日に開催された「電波の日」記念式典において、樋口 健を代表者とする移動機開発部が関東総合通信局長表彰を受賞しました。

「電波の日」（6月1日）は、昭和25年（1950年）に電波法、放送法および電波監理委員会設置法が施行され、それまで政府専掌であった電波の利用が広く国民に開放されたことを記念して設けられたもので、国民各層の電波の利用に関する知識の普及・向上を図るとともに、電波利用の発展に資することとしています。総務省関東総合通信局は、「電波の日」

にあたり電波利用の発展に貢献された個人および団体の方々の表彰を行っています。今回の表彰では個人が2件、団体が3件受賞となりました。

ドコモは、多年にわたり携帯電話にかかわる混信・障害対応において、無線設備の調査分析に尽力するとともに、当局が行う電波障害の解明に全面的に協力するなど、電波利用環境の維持に多大な貢献をした点が評価され今回の受賞となりました。

本誌に掲載されている社名、製品およびソフトウェア、サービスなどの名称は、各社の商標または登録商標。

